

# Oh! せんべいのヒミツ

## — ものをつくる人の仕事 —

3年社会科 1～2月 36Q (12時間)  
 附属新潟小学校 教諭 八幡 昌樹

### 1 本単元で目指す姿

自分の生活と生産の仕事に携わる人々の工夫とを関連付け、外国とのかかわりの意味を考える子ども

具体的には、「工場働く人は、原材料を外国から仕入れる工夫をしてせんべいを安定的に供給できるようにしている。それによって自分はいつでもおいしいせんべいを食べることができる」と考える姿。

### 2 本単元で育成する資質・能力 (評価規準)

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
社会科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会生活に関する知識</li> <li>・工場働く人たちは様々な工夫や努力をしている。</li> <li>○具体的資料を効果的に活用する技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生産に関する仕事の特徴やよさ、相互の関連を多角的に考える力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域社会の一員としての自覚をもち、協力しようとする態度</li> </ul>

### 3 学習内容の関連

[第3学年] 社会科  
店ではたらく人の仕事



[第3学年] 社会科  
ものをつくる人の仕事



[第5学年] 社会科  
世界の国の人々

### 4 単元の計画

	【学習活動】 ☆資質・能力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟市にある工場を調べ、せんべいをつくる工場が多い事実をとらえる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟は米が有名だ。</li> <li>・お酒やせんべいもつくられている。</li> <li>・パッケージを見ると、おせんべいは新潟市でつくられるものもある。</li> <li>・どうやってせんべいをつくるのか。</li> </ul> </li> <li>○せんべい工場について、単元を貫く学習問題を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新潟市でつくられているものを問う。</li> <li>◆新潟市にある主な工場の地図を提示し、気付いたことを問う。</li> <li>◆せんべいのパッケージを提示して、気付いたこと、これから考えたいことを問う。</li> <li>※考えたいことから単元を貫く学習問題を設定する。</li> </ul>	24 Q 8 時間
	せんべい工場では、どうやっておせんべいをつくっているのだろうか。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の進め方を考える。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械を使ってつくっている。</li> <li>・せんべいをつくる工場に行き、どんな工夫をしているか調べる。</li> <li>・せんべいのつくり方を知りたい。</li> <li>・何人働いているかを聞きたい</li> </ul> </li> <li>○せんべいをつくる工場を見学し、働く人の工夫を調べる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱり機械を使って、大量につくっている。</li> <li>・みんな白い服を着ている。</li> </ul> </li> <li>○見学して気付いた工場働く人の工夫を出し合う。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・せんべいを大量につくるために機械を使う。</li> <li>・多くの人が役割を分担している。</li> </ul> </li> <li>○工場働く人の安全や衛生に対する工夫を考える。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・異物が入ってはいけない。安心して食べられるように気を付けている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学習問題に対する予想と解決するための方法を問う。</li> <li>◆工場を見学して調べたいことを問い、観点毎に分類する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・せんべいのつくり方・せんべいの特徴</li> <li>・働いている人の仕事</li> </ul> </li> <li>◆せんべいをつくる工場を見学させる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>※見学にあたっては、マナーを守ることを徹底する。</li> </ul> </li> <li>◆分かったことをメモに取らせ、聞きたいことを質問させる。</li> <li>◆見学して分かったことを問う。               <ul style="list-style-type: none"> <li>※分かったことをまとめるときは、Yチャートを提示し、分類できるようにする。</li> <li>※せんべいをつくる工程を図にしてまとめさせる。</li> </ul> </li> <li>◆工場働く人たちの服装と仕事の内容を提示し、疑問に思うことを問う。</li> <li>◆工場働く人の安全や衛生に対する考えを電話でインタビューさせる。</li> </ul>	

	<p>○ 限定のせんべいをつくる理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間限定はその季節を感じられるようにしている。</li> <li>・地域限定は楽しく食べてもらうことを大切にしている。</li> </ul>	<p>◆ 様々な限定のせんべいをつくらしている事実を提示し、疑問に思うことを問う。</p> <p>◆ 限定のせんべいをつくる理由を電話でインタビューさせる。</p>	
<b>二 次</b>	<p>○ せんべいの原材料に関する学習問題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aのせんべいは国産と書いてある。</li> <li>・Bのせんべいは米国産と書いてある。「こめこくさん」と読むのかな。</li> </ul> <p>新潟県の国産の米を使えばいいはずなのに、なぜ米国産の米を使っているのだろうか。 <b>★社会科①③</b></p> <p>○ 学習の進め方に見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国産を使った方が安いから。</li> <li>・たくさんつくることができるから。</li> <li>・米国産も実はおいしいから。</li> <li>・いろいろな予想がある。</li> <li>・米国産の米の特徴を調べるといい。</li> <li>・工場の人に話を聞けばいい。</li> </ul> <p><b>★社会科①★ツール活用能力★協働性</b></p> <p>○ 米国産の米を使っている理由を資料から調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段は米国産が安い。</li> <li>・米国産は毎年同じ量が日本に入ってくる。</li> </ul> <p>○ せんべいの原材料を外国の様々な国から仕入れている事実を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ、カナダ、タイなどがある。</li> <li>・なぜ外国のものをたくさん仕入れて使っているのだろうか。</li> </ul> <p><b>★社会科①②</b></p> <p>○ 工場で働く人にインタビューして、原材料を外国から仕入れる理由を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うるち米は米国産を使うことで、安くおいしくつくることができる。</li> <li>・外国産しかないものもあるから、この味にするためにはどうしても仕入れなければならない。</li> </ul> <p><b>★社会科①</b></p> <p>○ 外国から原材料を仕入れる意味を考え、自分の考えをまとめる。</p> <p><b>◎ 工場働く人々は、原材料を外国から仕入れる工夫をしてせんべいを安定的に供給できるようにしている。それによって自分はいつでもおいしいせんべいを食べることができる。</b> <b>★社会科①②③</b></p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージマップを使って予想したり工場働く人にインタビューしたりして考えたから、この結論が出せた。</li> </ul> <p>○ 身の回りのものから、外国の原材料によってつくられたものを調べる。</p>	<p>◆ <b>2種類のせんべいとパッケージを順番に提示し、疑問に思うことを問う。</b> <b>【働き掛け1】</b></p> <p>◆ せんべいを1種類ずつ食べさせる。</p> <p>◆ パッケージを提示し、原材料であるうるち米の産地を問う。</p> <p>◆ <b>学習問題に対する予想、解決するための方法を問う。</b> <b>【働き掛け2】</b></p> <p>◆ 予想は、簡潔にまとめさせる。</p> <p>◆ 同意する予想に対して挙手をさせる。</p> <p>◆ イメージマップを提示し、予想、理由、調べる内容、方法の順に記述させる。</p> <p>◆ <b>原材料の産地に関する資料を順に提示する。</b> <b>【働き掛け3】</b></p> <p>◆ 国産と米国産の違い（価格、生産量・輸入量）が分かる資料を提示する。</p> <p>◆ 米以外の原材料の産地を順に、一つずつ提示する。</p> <p>◆ 子どもが世界地図を欲したら提示する。</p> <p>◆ <b>工場働く人をゲストに招き、調べたいことをインタビューをさせる。</b> <b>【働き掛け4】</b></p> <p>※ ゲストティーチャーには、次の内容について話してもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国産の米を使うことで安定的につくることができる。</li> <li>・日本では生産できず、外国産のものしかない原材料もある。</li> </ul> <p>◆ <b>外国とのかかわりがある理由、それに対する自分の考えを問い、学習を振り返らせる。</b> <b>【働き掛け5】</b></p> <p>◆ この学習を通して、分かったこと、できるようになったこと、その理由を問う。</p> <p>◆ せんべいのほかに、外国から原材料を仕入れる工夫をしているものを問う。</p>	<b>9 Q 3 時 間</b>
<b>三 次</b>	<p>○ 生産者の側の思いや願いについて考え、ものをつくる仕事の特徴と自分の生活とのかかわりについて考える。</p> <p><b>◎ ものをつくる仕事をする人は、たくさんのお客さんが満足するよい製品をつくって届けられるように、ニーズに合わせて様々な工夫や努力をしている。</b></p>	<p>◆ 生産者の側と消費者の側の思いや願いの関係性を問う。</p>	<b>3 Q 1 時 間</b>